

レポート：福岡市介護人材合同就職面談会(Fukuoka Fukushi Fes.2017)

～福祉はこれから、もっともっとおもしろくなる～

2017年11月24日(金)福岡市市民福祉プラザにて

平成29年度第1回福岡市介護人材合同就職面談会(Fukuoka Fukushi Fes.2017)を開催いたしました。

福岡発・福岡初の福祉・介護イベントとして、ワールドカフェ形式の面談会やユニフォームファッションショーを行い、沢山の方々にご来場いただきました！

- 来場者数：183人
- 出展法人数：29社
- 参加学校：7校(福祉系の専門学校・短大等)

◆オープニングトークショー「逆立ちして介護のシゴトを考える」

音楽×アート×医療福祉を通じてあらゆる人々の積極的社会参加を推進するNPO法人Ubdobeの中浜崇之氏が介護のたのしさを伝えてくれました。



◆面談会(ワールドカフェ形式)

福岡市内選りすぐりの出展事業所とワールドカフェ形式の面談会で来場者の方々が多くの職場の話を見ました。「いつも聞けないことが聞けた!」「色々な施設の良さを知ることができた!」など来場者の声をいただきました。(アンケートより抜粋)



◆「FukuFuku Collection2017」現役モデル介護福祉士・上条百里奈Produce

「介護ユニフォーム ファッションショー」では、現役の介護学生や介護職員がファッションモデルとなって、最新の介護ユニフォームを紹介し、大いに盛り上がりました!



◆中浜崇之氏vs上条百里奈氏トークバトル

「介護の魅力を語りつくす!」というテーマで介護という仕事の魅力を熱く語りました!



メディアにも取り上げられました!



中央区 介護職場の合同面談会
介護現場の人手不足を解消しようと福岡市は11月24日、中央区荒戸の市民福祉プラザで介護施設と学生による合同就職面談会を開き、約200人の学生が集まった一写真。

市内29の介護福祉施設などが参加。各ブースで施設の運営方針や勤務条件などを学生に説明した。面談会に先立ち、全国で介護職場の魅力を発信している東京の介護福祉士、中浜崇之さんが「逆立ちして介護のシゴトを考える!」と題して講演。「他業種も参考にしながら仕事を見つめ直すべきだ」と語り、サービス業として質を高める大切さを訴えた。

ご来場の皆さん、出展法人の皆さん、会場提供などのご協力をしていただいた社協さん、ご登壇いただいたゲストの皆さん、ボランティアとして運営に参加して下さった皆さん、本当にありがとうございました!